

大道芸アジア月報 2020 年 10 月

vol. 31, no. 10

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>

■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>

■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>

■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>

■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール） <http://daidoge.jp/>

■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 www.studioeggs.com

■東京都ヘブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/

■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※上記の大道芸スポットは、ようやく少しずつ再開ははじめました。確認のうえ、お出かけください。

★今月の大道芸公演

※新型コロナウイルス・パンデミックにより、多くの催しや公演が中止・延期になっています。HPなどでご確認ください。

△開催高知大道芸フェス 2020 <https://www.facebook.com/DAIDOUGEI.KOCHI> ○高知市中心街

●10月3（土）4（日）

AYACHYGAL、KANA∞、加納真実、紙磨呂、桔梗ブラザーズ、シルヴプレ、SUKE3&SYU、ゼロコ、張海輪、フレディーノ、to R mansion、Performer SYO!、三雲いおり、山本光洋

△岐阜パフォーマーズフェス in 大垣 <http://gifu-performers-square.com/posts/news22.html> ○JR 大垣駅前

●10月3（土）くす田くす博、ASUKA / ●10月4（日）ぼびー、TAKE

●10月10（土）ASUKA、オマールえび / ●10月11（日）ソウ、オマールえび

●10月17（土）ソウ、RYIUHEI / ●10月18（日）ロイム

●10月24（土）TAKE、ぼびー / ●10月25（日）ロイム、ぼびー

●10月31（土）ソウ、エル / ●11月1（日）RYUHEI、TAKE

△第43回大須大道町人まつり【中止】 <http://autumn.nagoya-osu.com/chonin/> ○名古屋市大須観音、大須商店街界隈

●10月10（土）11（日）

10月10（土）17:00~18:30「勝手に大須大道町人祭、来年2021に向け前年祭だがや！」 <http://youtu.be/VoshKzz85Y>
出演：ダメじゃん小出、萩原遼（セ三味ストリート）、桜小路富士丸、（飛入りゲストあり）

△たかまつ大道芸フェスタ 2020 <https://www.machikadomusic.net/> ○サンポート高松・大型テント広場

●10月10（土）11（日）

GaBez、チャランポランタン、to R mansion、加納真実、juggler Laby、知念大地

コロナ対策のため事前応募による観覧+オンライン配信で行います」

（観覧は香川県在住者に限らせていただきます）

観覧応募はホームページトップの右側「応募フォーム」からお入りください

△世田谷アートタウン 2020『三茶 de 大道芸』 <http://arttown.jp/archives/3977> ○世田谷区三軒茶屋周辺

●10月17（土）12:00 & 18（日）17:30 ○世田谷パブリックシアター

アストロノーツ、オジロス、kanauknot、芸人まこと、ブラックエレファント

●10月17（土）17:30 & 18（日）12:00 ○世田谷パブリックシアター

加納真実、SUKE3&SYU、STILTANGO、ゼロコ、中国雑芸芸術団

※劇場でみるには、世田谷パブリックセンターオンラインチケットで予約 → <https://setagaya-pt.jp/>

※オンライン配信（有料あり。要確認）

●10月17（土）18（日）11:30~19:00 ○シアタートラム

アート楽市 入場無料/要予約

●10月17（土）18（日）両日とも15:00~16:00 ○キャロットタワー4F ワークショップルーム

カンパニー・オクトーブル「真夜中の太陽」上映

※詳細はホームページで確認

△多治見市制 80 周年記念大道芸フェスティバル <https://tajimidaidougei.jimdofree.com/> ○JR 多治見駅北側と南側

●10月17(土)・18(日)

三雲いおり、火付盗賊、大道芸人すごろく、SPIN staAr、clown ものまる、けん玉師伊藤祐介、SAMURAI PERFORMER syn、大道芸人ジーニー、スマイルパフォーマーQちゃん、ガンジスインダストリーダス、バルーンパフォーマーASUKA、くす田くす博

△ちば大道芸フェスティバル2020 <https://www.facebook.com/Chibaddg/> ○千葉中央公園、ちば銀座通り、ほか

●10月18(日)

△わかやま大道芸フェスティバル in 御坊 https://twitter.com/wakayama_fes?s=09 ○御坊総合運動公園

●10月24(土)・25(日)

アストロノーツ、しげきひろし、シンクロニシティ、大道芸人ジーニー、スマイルパフォーマーQちゃん、勇登 BEATS、大道芸人はなまる、バルーンパフォーマーRay、Performer SYO!、大道芸人ひろと、マジカル TOM、りずむらいす

△高円寺フェス2020 <https://koenijfes.jp/2020/> ○高円寺地区商店街

●10月24(土)・25(日)

△みんなであそぼ! 森と劇場のサーカスフェスタ

○練馬文化センター https://www.neribun.or.jp/event/detail_n.cgi?id=202008281598599785

●10月31(土) 11:00 / 15:00

出演: ウンポコシスターズ(チカパン、京本千恵美)、沢入国際サーカス学校(天野真志<イス倒立>、目黒宏次<テトラ>、油布直樹<シルホイール>、鈴木仁<シガーボックス>、後藤大和<ヨーヨー>、横山千喜<一輪車>、松尾悠花<コントーション>、ムンドノーボぼこぼよ〜ダン(人形音楽大行進)

¥500(一般)、¥250(車イス)、友の会会員: ¥450(一般)、¥225(車イス)

予約: 電話03-3948-9000(練馬文化センター)

会場: 練馬文化センター小ホール

a ワークショップ広場(練馬文化センター第二リハーサル室)

① ウッドシェーカーを作ろう(10:30~11:30) 参加費 ¥500

② 作って遊ぼう動物人形(13:00~13:45) 参加費 ¥500

b ワークショップ広場(練馬文化センター第一リハーサル室)

③ 人形と手話であそぼう(14:30~16:00) 参加費 ¥500

・おもちゃの展覧会 ぐるぐるサーカス(練馬文化センターギャラリー) 入場無料

△大道芸ワールドカップ in 静岡【中止】 <https://daidogei.com/> ○静岡市駿河城公園、呉服町通り、ほか

●10月31(土)~11月3(火祝)

△江戸里神楽松本源之助 <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/bunkageijutsu/furusato/furusato.html> ○荒川区立荒川ふるさと文化館

●10月31(土)~12月6(日) 展示: 1F企画展示室

11月8(日) 11:00~12:00 & 14:00~15:00 記録映像「諏方神社の年中行事と芸能」

11月22(日) 14:00~16:45 記念講演会「神楽の歴史と変遷」講師・俵木悟(成城大教授)

11月29(日) 10:00~12:00 & 14:00~15:00 「江戸の里神楽を見よう」出演: 松本源之助社中 会場: 諏方神社

それぞれの上演・講演・公演は、入場無料ですが、予約が必要です。詳しくはHPをご覧ください

△とよはしアートフェスティバル2020 大道芸 in とよはし <https://www.toyohashi-at.jp/event/performance.php?id=922>

●11月2(月)・3(火・祝) ○穂の国とよはし芸術劇場

主劇場でのスペシャルパフォーマンスショー

時間、出演者は要確認

若林正の

食って極楽

散歩でみつけた町食堂 2

・・・高田馬場「ニュー早苗」

なるべく外出は自粛しているけど、仕事と点字図書館の朗読録音のときは都内に出る。昼時は腹減るんで飯屋に入る。もちろん席を間引いてあるような、対策に気をつけているような処を見つける。

で、この日は高田馬場で点字図書館。しかも張り切って蕨から自転車で一時間半かけてとうちゃこ(NHK-BSの火野正平風。知らんか)。

昼飯時で店探しは自転車だと楽チン。普段絶対歩かない駅前裏通りで見つけたのが「ニュー早苗」という洋食店。店先の黒板に、日替わりランチ カツカレー ¥750 とある。カツカレーは滅多に食わんけど、自転車漕いだし腹へったしで入る。

小さい店だが、各席アクリル板で仕切り消毒液もそれぞれ用意されている。ほぼ満席で、カウンターの角に座らせてもらう。けっこう密じゃん。皆カツカレー食べとるわ。ワタシも迷わずカツカレー。写真の通りのボリューム! サラダに目玉焼きもついてて良いね。



甘口のカレーはやはり家で作るのとは違って、んまい! カツも肉の厚さはそれなりだけど揚げたてアツアツ。充分満足満腹美味かった。壁に貼り出してあるメニューは色々あって、色々味わいたくなってしまったのだ。

○町食堂はなかなか素敵度=10 ワカ

平成大道芸年表：1994年（平成6年）

政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係
1.1 北米自由貿易協定（NAFTA）発効	
1.17 ロサンゼルス大地震（死者61人）	1.21 朝日記事 平安建都1200年、年間に千件以上のイベント企画
1.24 郵便料金改定、はがき41円→50円、封書62円→80円	1.26 朝日記事 悠玄亭玉介、体力の限界感じて活動縮小
1.29 政治改革四法案成立	
2.12 リレハンメルオリンピック（～2.27）	2.7 朝日記事 小島貞二さん所蔵の古今亭志ん生秘蔵録音、CD化へ
	2.14 昨年没した山本安英をしのぶ会
	2.16 朝日記事 中原中也の今日性、山口市に記念館建設へ
	2.21 安田里美人間ポンプショー。大阪アメリカ村ビッグステップで
3.3 クリントン米大統領、スーパー301条復活の大統領令に署名	3.8 朝日記事永六輔交友録、古典芸能学ぶジャグラー・マサヒロ水野、
3.13 ネッシーの写真はウソ。60年前に玩具の潜水艦を写した	3.20 朝日記事 フォークゲリラ25年ぶり同窓会
3.29 通産省、自動車の対米輸出自主規制を93年度末で撤廃へ	3.27 ヨシモト、銀座7丁目劇場を開場
4.8 細川首相、佐川急便グループからの借金問題で辞職	4.1 沢竜二、芸道生活50周年記念公演、下北沢OFFOFFシアターで
	4.2 朝日記事 東京ディズニーランド、1993年の入園者1600万人を回復
	4.6 朝日記事 唐十郎、演劇放浪の原点「黄金バット」
	4.6 朝日記事 曲芸イルカ足りません、水族館人気で。米英豪では“解放”運動
	4.9 第一回旅の文化賞に小沢昭一と芸能山城組
4.10 NATO軍、ボスニア紛争でセルビア人を空爆	4.9-10 とやま全日本チンドンコンクール（第40回）
4.26 中華航空機、名古屋空港で着陸失敗し炎上、264人死亡	4.12 プーク・世界の人形劇シリーズ。ジム・ギャンブル「地上最大のミニサーカス」
4.28 羽田孜内閣成立（6.8辞職）	4.16-17 野毛大道芸（第17回）
	5.11 朝日記事 マレーシアの昔話、留学生が紙芝居に
	5.19 坂本長利「土佐源氏」986回公演
	5.20 朝日記事 板橋区美術館で「KARADAがARTになるとき」（29日まで）
	5.30 朝日記事 文化財でのライブ、東大寺で東西融合音楽、熱気いまひとつ
	6.3 朝日記事 「女相撲」みなと座が演劇に
	6.4 大道芸文化アーティスト協会公演、江戸東京博物館ホール
6.22 ニューヨーク為替市場で、1ドル=100円を突破	6.4 朝日記事 説経節若松若太夫、四谷東長寺で連続公演
6.27 松本サリン事件発生。7人死亡、50人病院へ	6.19 朝日記事 エイジアンファンタジー、音楽ジャンルを超えてアジアと出会う
6.30 村山富市内閣成立（自民・社会・さきがけ連立）	6.25 朝日記事 新宿流しのマレンコフ、45年
	7.7 能登の時国家調査、大きな成果
7.9 向井千秋、日本女性初の宇宙旅行へ	7.7 朝日記事 オランダの現代オペラに田中泯出演
	7.9-10 大道芸フェスティバル、浅草木馬亭
7.16 青森県、縄文遺跡の三内丸山古墳で大量の土器が出土	7.12 朝日記事 インド古典舞踊カタカリ来日公演
7.17 サッカーW杯、ブラジル優勝	7.14 朝日記事 百歳の現役芸者、柳橋の小松朝じ姐さん、回想記出版
	7.15 朝日記事 人形芝居結城座360周年記念公演
	7.22 朝日記事 日本笑い学会発足、会長に関西大学教授井上宏氏
	7.23 朝日記事 パルケエスパーニャ、3か月で136万人、ハウステンボスを上回る
	8月 パリで「日本の縁日」、真島直子、坂入尚文、ちんどん通信
	8.4 長野市西光寺るかや縁日で安田里美人間ポンプショー
	8.5 朝日記事 バリ島のケチャ来日公演
	8.8 沢入サーカス学校でワークショップ、講師ギーガロン
	8.17 アビニョン演劇祭で、日本特集。新宿梁山泊も
	8.23 ジュリアナ東京、閉店へ。開店から3年余
	8.25 芸術祭国際公演「アジア・太平洋うたとおどりの祭典」
	8.29 朝日記事 農村歌舞伎、再び活気、桧枝岐歌舞伎
9.8 関西国際空港が開港	9.8 日韓でマイム交流「アジアマイムクリエイション94」東京と長野で
	9.15 紙芝居海を渡る、ベトナムで講座、まついのりこ氏

	9.19 バリ発、大型紙芝居。東京で公演
	10月 野毛大道芸（第18回）
	10.10 ギリヤーク尼ヶ崎、新宿で青空舞踊の会
10.13 大江健三郎にノーベル賞、文化勲章は拒否	10.13 朝日記事 ジャワの人形劇ワヤン・ゴレ来日公演、東京と日立
	10.18 朝日記事 チンドン屋さん、東京造形大で講義、ももちゃん。大竹誠教授
	10.26 朝日記事 道化師ディミトリー来日公演、シアターX
	11.3-6 第3回大道芸W杯、静岡で
	11.6 パナちゃん節振興会松永武さん
	11.7 周防猿まわしの会、東京・下北沢で特別公演
	11.10 朝日記事 浅草おかみさん会、浅草をジャズで盛り上げ
	11.12 朝日記事 ブルガリア国立民族合唱団「ピリン」来日
	11.17 朝日記事 世界の民族音楽公演、アイヌ音楽も出演
	11.23 朝日記事 ヨシモト、渋谷にも劇場、12月開場
	12.3 秩父夜祭に人間ポンプ出演
	12.6 正岡容しのぶ会、小沢昭一、桂米朝出演
12.28 三陸沖で大地震。マグニチュード7.5	12.10 浅草芸能大賞に萩本欽一
※この年のトピック	
大学新卒の就職難はじまる。夏、猛暑で水不足。イチロー200本安打。 小沢昭一（春）フランキー堺（秋）に紫綬褒章	
TVドラマ「家なき子」人気。セリフ「同情するなら金をくれ」が話題に ソニー、プレイステーション発売	
流行語 「同情するなら金をくれ」、「イチロー効果」、「すったもんだがありました」	
野球 巨人が西武を破り優勝。相撲 貴乃花、30連勝して横綱に	
書籍 『日本をダメにした9人の政治家』（浜田幸一、講談社）、『大往生』（永六輔、岩波新書）、『遺書』（松本人志、朝日新聞社）	書籍 『ちんどん屋です』（林幸二郎&赤江真理子著、思想の科学社）、『大衆演劇への旅』（鶴飼正樹著、未来社）、『『元祖玉乗曲芸大一座』（阿久根巖著、ありな書房）、『東京喜劇〈アチャラカ〉の歴史』（原健太郎著、NTT出版）、
映画 「平成狸合戦ぽんぽこ」（高畑勲監督、スタジオジブリ）、韓国映画「風の丘を越えて／西便制」（林権澤監督）	C D 『ウチナー・ジンタ』（大工哲弘、オフノート）
音楽 Mr.Children「inocent world」「Tomorrrw never knows」、松任谷由実「春よ、来い」	
物故 1/18 天井棧敷の人々・ジャン・ルイ・パロー（83）、2/23 占師・藤田小女姫（56）、3/17 安井かずみ（55）、3/26 歌舞伎・片岡仁左衛門（90）、3/26 俳人・山口誓子（92）、4/26 極真空手・大山倍達（70）、5/30F1 レーサー・アイルトン・セナ（34）、7/8 北朝鮮首席・金日成（82）、7/26 小説家・吉行淳之介（70）、9/18 洋画家・斉藤真一（71）、9/8 俳優・東野英治郎（86）、9/23 女優・京塚昌子（64）、10/9 劇作家・飯沢匡（85）、11/20 劇作家・福田恆存（82）、12/21 演劇人・千田是也（90）、12/22 女優・乙羽信子（70）	物故 3/30 演芸作家・香川登枝緒（69）、5/4 唄間・悠玄亭玉介（86）、7/29 喜劇役者・木田三千雄（80）、8/8 漫才師・鳳啓助（71）、9/10 落語家・古今亭志ん馬（59）、10/7 冗談音楽・三木鶏郎（80）

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり

☆その 347

平成大道芸年表（6）1994年

上島敏昭

◆イチロー200本安打、貴乃花横綱に

バブル期の放漫融資のツケが表面化し、金融機関の多くが破綻し、景気はいちだんと悪化。政権も細川内閣⇒羽田内閣⇒村山富市と目まぐるしく交替した年だった。北朝鮮の金日成主席が死亡したのもこの年。平安建都1200年にあたり年間千件以上

のイベントが実行された。不景気に係らず、大道芸は衰えをみせなかった。横浜野毛、名古屋大須、静岡の大道芸大会は順調に回を重ね、各地のテーマパークもお客を伸ばしている。

◆チンドン屋、大衆演劇、喜劇の本

林幸二郎・赤江真理子『ちんどん屋です。』、鶴飼正樹『大衆演劇への旅』、原健太郎『東京喜劇〈アチャラカ〉の歴史』の本が話題となる。また韓国映画で放浪芸としてのパンソリを題材とした『風の丘を越えて』が日本でもヒットした。

小沢昭一とフランキー堺に紫綬褒章。説経節の若松若太夫は精力的に公演を重ねた。人間ポンプ・安田里美が脚光をあび、秩父夜祭にも出演した。

沢入サーカス学校がクラウンのワークショップを行ない、スイスのクラウン・ディミトリーが来日、公演して話題となった。私たち「坂野比呂志大道芸塾」も夏の木馬亭公演「大道芸フェスティバル」を開催。また、富山の全日本チンドンコンクールに「菊乃家未熟連」と称して出演。なんと優勝。週刊朝日のグラビアを飾った。